

年 組 () 名前

サイン

うみ すい ぞく かん う
◆海のいきものをあつめた水族館で、あたらしいなかまが生まれました。



母親と泳ぐバンドウイルカの赤ちゃん(右)

赤ちゃんイルカ
来館者メロメロ
仙台市宮城野区の仙台南の杜水族館で先月28日にバンドウイルカの赤ちゃん1頭が生まれ、6日に一般公開された。母親にぴったりとくっついて元気に泳ぎ回る愛くるしい姿が来館者の目をくぎ付けにしている。

同館によると、イルカの繁殖に成功したのは2015年の開館以来初めて。雄のリングと雌のコーラルの間に生まれた赤ちゃんは体長約1メートルで、体重や性別はまだ分かっていない。母子はパフォーマンスが行われるプール「うみの杜スタジアム」で見ることができ

(2025年6月7日 読売新聞宮城版より)

【1】しゃしんのいきもののなまえをかきましょう。

--	--	--

※先生やおうちのひと
いっしょに読みましょう。

【2】あなたが知っている海のいきものをかंगाえ、うらに絵をかきましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆暮らしの道具は時代によって変わります。明治末期から
つづく老舗の店を訪ねました。(2025年5月19日 読売新聞夕刊より)



写真上：シャンデリア風に飾られたたわしが目を引く店内
写真右上：1923年に建てられた社屋。戦災でも焼けずに残った



時代に合う商品“磨く”

亀の子束子
西尾商店
(東京都北区)

JR板橋駅東口を出て旧中山道を東に進むと、2階建ての洋風建築とシュロの木が見えてくる。明治時代からたわしの製造販売を手がける「亀の子束子西尾商店」だ。

店内でまず目に飛び込んでくるのは、たわしを電球とくもにつり下げたシャンデリア風の飾り。周囲には、おなじみの楕円形のほか、柄付きタイルや先端をやや曲げた寸胴鍋洗い用など、バリエーションに富んだ商品が並ぶ。

たわしは、食器洗いや掃除など様々な場面で活躍する家庭の「万能戦士」。その元祖ともいえる同社の「亀の子束子」が生まれたのは、明治末期、初代社長・西尾正左衛門の時代だ。

当時扱っていたのはシュロの繊維を使った靴ふきマットで、当初は好調だったが「重い人が乗ると毛先がつぶれる」などと苦情が寄せられ、返品が相次いだ。

そんなある日、正左衛門は、妻がマットに使う棒状のシュロを丸く曲げ、障子の棧を掃除する姿を見てひらめいた。「手で持てば毛先は簡単につぶれない。これだ」。妻の手を使って扱いやすい大きさと形を模索し、「亀の子束子」と命名した。

【1】記事で取り上げられた道具の名前と、その使いみちを書きましょう。

名前
使いみち

【発展問題】この道具の材料に使われる「シュロ」の特徴や使いみちを調べ、裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆SNSや動画配信サイトなどで発信されている情報が本当なのか、間違っているのかを報道機関や民間団体が確かめる「ファクトチェック」の取り組みが広がっています。

ネットの選挙情報 **ウソ** 見抜けるか

ファクトチェックとは、情報の真偽を調べ、明確な根拠をもとに判定し、その結果を公表する取り組みのことだ。国内では、民間団体「日本ファクトチェックセンター」(JFCC)などが行っている。

さらに今月には、読売新聞社と佐賀新聞社、時事通信社、日本テレビ放送網の4社も、13日に告示される東京都議会議員選挙から行うことを発表した。4社は共同で検証を行い、結果を「正確」「ほぼ正確」「根拠不明」「不正確」「誤り」の五つに分類し、新聞や番組などで報じる。複数の報道機関が協力することで、検証の公正さと信頼性を高め、より広く情報を伝えることを目指す。

ファクトチェックの重要性が高まっているのは、SNSや動画配信サイトで飛び交うウソや間違った情報が、選挙を混乱させているためだ。

特に目立ったのは、昨年11月の兵庫県知事選挙だ。ある候補が当選したら、外国人が地方の議員選挙などで投票できる「地方参政権」が成立する、などとする偽情報がXで拡散。結局この候補が当選することではなく、有権者の選択に少なからず影響

ファクトチェックの事例

小泉進次郎氏
「備蓄米がなくなったら関税無しで輸入米を入れる」→JAブチギレ



5月28日 1000万回超表示
□ リポスト1.3万件以上

【検証】
・引用元の新聞記事に該当の発言なし
・「JAブチギレ」の根拠も書かれていない

【判定】 **誤り**

「2億円かけて作られた万博のトイレだそうです。さすがに我慢の限界です。怒りで震えています。明細を国民に見せて下さい」



3月10日 2500万回超表示
□ リポスト3.5万件以上

【検証】
・投稿された画像はトイレの一部
・工事請負費用は約1.8億円
・㎡単価は一般公衆トイレと同等

【判定】 **不正確**

※日本ファクトチェックセンターの公表事例を基に作成

を与えたと言われている。

総務省が5月に公表した調査では、偽・誤情報に触れた4人に1人が、その情報を拡散させたという。ウソや誤りがあることを知らずに、拡散に手を貸してしまうこともあり得る。

日本ファクトチェックセンター

日本国内でファクトチェックを行っている民間団体。国際的なファクトチェック機関「国際ファクトチェックネットワーク(IFCN)」の認証を受けている。情報の真偽を検証し、結果をホームページで発信している。ネット上の違法・有害情報の削除要請などを行う団体の内部組織として2022年に設立された。

(2025年6月13日
読売中高生新聞より)

【1】ファクトチェックの取り組みが広がっている背景を説明しましょう。

【2】偽情報にだまされないために、あなたはどのような点に注意しますか。裏に書きましょう。

年 組 () 名前

◆自由貿易の意義や米国のトランプ政権による関税政策が引き起こす問題について、学習院大学の石川城太教授(国際経済学)に聞きました。(2025年5月29日 読売新聞朝刊より)

トランプ関税 消費者に損失

■勝者と敗者

自由貿易のメリットは多岐にわたる。最も基本となるのは国際分業による経済効率の向上だ。自国では生産できないモノを輸入できるだけでなく、国内市場に多様なモノが供給され、消費者の選択肢も広がる。安い輸入品の流入によって国内の価格が押し下げられる効果もある。

生産面では、市場が世界に拡大することにより、大規模なほど優位となる「規模の経済」が作用しやすい産業にとっては、生産性の向上が見込まれる。輸出入を通じて海外から優れた知識や技術がもたらされ、文化交流も促進される。

一方、デメリットはどうか。よく問題になるのは生産者

が受けるダメージで、安い輸入品との競争に敗れて失業したり、収入が減ったりする。

つまり、自由貿易は誰にでも利益をもたらすわけではない。勝者と敗者を生み出すことに留意しなければいけない。経済学の知見では、利益を得た側から損をした側へ適切な補償ができれば全員が勝者となる。しかし、補償の対象者の選定や金額の設定には政治的判断が伴い、その実現は容易ではない。

米国では、「ラストベルト(さびついた工業地帯)」に象徴される地域で自由貿易への不満が高まり、トランプ政権が関税政策を打ち出した。支持者へのアピールにはなっても、様々な弊害を伴う。

■負担見えにくく

何より問題なのは、関税は輸入品の価格だけでなく、競合する国内品の価格まで引き上げ、消費税と同様に消費者の負担を増大させることだ。

もっとも、消費税なら買い物の際、自分がどれぐらいの額を負担しているのか簡単に把握できるが、関税の負担を意識することはあまりないだろう。米大手スーパーのウォルマートが関税を理由に値上げを表明したが、こうした状況が起きない限り、消費者が日常生活の中で関税の負担を実感することは少なく、関税に反対する声は上がりにくい。

米国のような大国は、実はある程度の関税をかけることで国全体としては利益を得られる。対象品の輸入減少が世界全体の需要の低下につながり、国際価格を押し下げられるからだ。

しかし、国全体では得をするといっても、消費者が損をするに変わりはない。関税収入を得る政府、関税によって守られる生産者の双方にとっての利益が、消費者の損失を上回るにすぎない。さらには、貿易の相手国に必ず損失を与え、世界の供給網にも悪影響を及ぼす。

いしかわ・じょうた 1960年生まれ。一橋大学大学院修士課程修了、カナダのウエスタン・オンタリオ大で博士号(経済学)取得。一橋大教授などを経て2022年から現職。日本経済学会副会長。

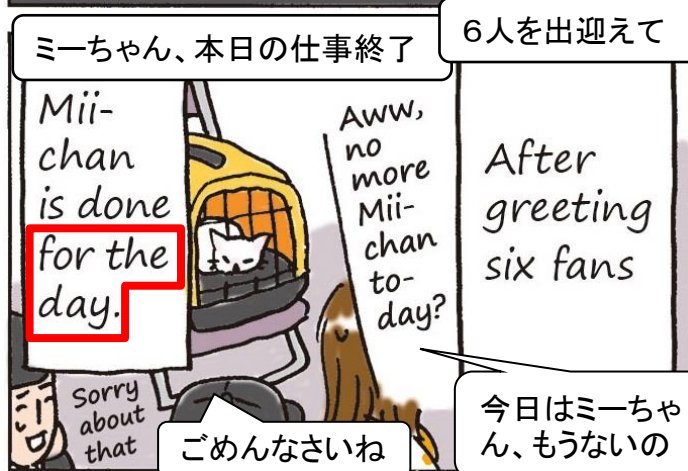
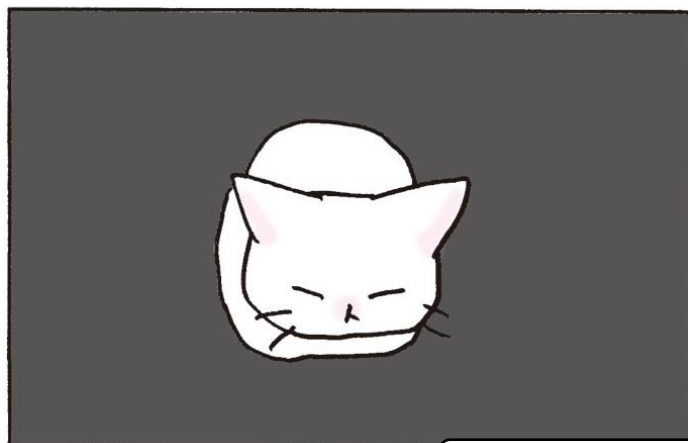
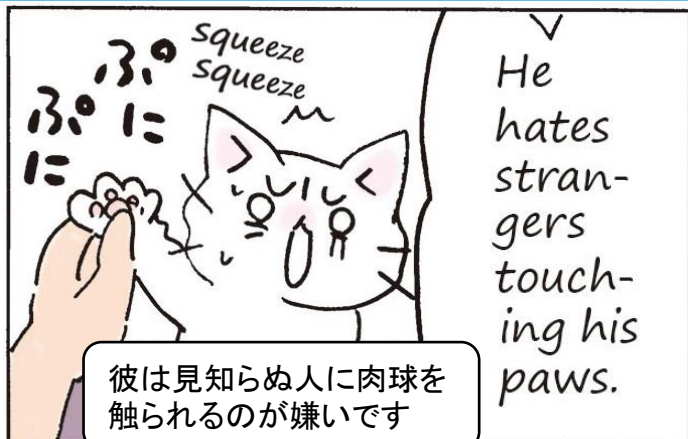


【1】石川教授が説明する自由貿易のメリットとデメリットを、記事から読み取ってまとめましょう。

【2】生産量が大規模なほど優位になる「規模の経済」とはどういうことか、調べて裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン



◆ ニヤイアンツファンと触れ合うイベントに参加したミー太郎ですが、体を触られるのが苦手で、なかなか役目を果たせません。

フォー ザ デイ
for the day
きょう ほんじつ
今日のところは、本日は

アイム ダン フォー ザ デイ ほんじつ
「I'm done for the day.」で「本日はおしまい (仕事終了)」という意味になります。

★あわせて覚えよう★

ゴー フォー ザ デイ
・go for the day
いち じ ごと お き たく
1日の仕事を終えて帰宅する
クローズド フォー ザ デイ
・Closed for the day
ほん じつ きゅうぎょう
本日休業

単語帳

paw: 動物の足 back: 背中
pat: 軽くたたく

★なぞってみよう★

I'm done for the day.

Closed for the day